

第48回昭和地区まつり

令和6年10月18日(金)・19日(土)・20日(日)

作品展 中野中学校3年生によるお点前が好評でした



屋外行事 たくさんの模擬店とイベントで賑わいました



白桜小学校運動会

令和6年10月26日(土)

去年までは春に開催していましたが、今年は秋に行いました。



第8回昭和地区ふれあいコンサート

令和6年11月24日(日)

桃園第二小学校体育館

地域の学校や音楽などに携わっている11団体が出演し、熱演が繰り広げられました。



しょうわんとわっぴー ⑬ ゆりみな



令和7年度 なかの生涯学習大学入学者募集

◇対象者
原則55歳以上の中野区在住者で、ひとりで無理なく通学・受講できる方
※申込方法 インターネット、往復はがき

◇入学説明会(申込み不要)
2月4日(火)午後2時~4時 桃園区民活動センター
2月13日(木)午後2時~4時 鷺宮区民活動センター
2月21日(金)午後2時~4時 中野区役所1階ミニテイングルームA
2月26日(水)午後2時~4時 南中野区民活動センター

◇問合せ先
中野区地域活動推進課 なかの生涯学習大学担当
TEL: 03-3228-3251
Email: nakano-daigaku@city.tokyo-nakano.lg.jp

文園児童館 ☎ 03-3367-8106

- ☆やきいも&なんでも焼き
日時: 1月25日(土) 午前10時30分~午後2時
場所: 文園公園
- ☆学校であそぼう 大介先生の「うんどうあそび」
日時: 2月5日(水) 午後3時~4時
場所: 桃園第二小学校体育館
- ☆「ピョンちゃんタイム」毎週(水)(金)午前11時~11時45分
1月10日(金) 冬季開始
1月21日(火) 出張「おはなしびっくろ箱」
パネルシアターや読み聞かせ等
3月19日(水) 冬季最終日

所得税の確定申告について

会場: 中野セントラルパークカンファレンス(中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス1F)
日時: 2月17日(月)~3月17日(月)の平日
午前8時30分~午後4時(相談開始: 午前9時)
国税相談専用ダイヤル(0570-00-5901) 作成コーナー

特別区民税・都民税(住民税)の申告について

申告期間: 2月17日(月)~3月17日(月)
☆郵送での申告を推奨しています。
来庁の場合: 区役所2階11番窓口 ※土、日、祝日除く
郵送先: 164-8501 中野区税務課 課税係 宛
問合せ: 03-3228-8913 03-3228-8917

昭和高齢者会館(遊・和) ☎ 03-3367-0813

- 【生活機能向上プログラム】
- ☆『れきみん おひなさま展鑑賞会』
日時: 2月19日(水) 午後1時~2時
集合場所: 歴史民俗資料館(現地集合・現地解散)
対象: 区内在住の65歳以上の方 定員10名
申込み: 2月5日(水)から
 - ☆『押し花アート』
日時: 3月13日(木) 午後2時~3時30分
対象: 区内在住の65歳以上の方 定員12名
材料費: 500円
申込み: 2月27日(木)から
- ※令和7年度会館主催事業の申込みを2月から受け付けます。詳細は会館までお問合せください。

中野区赤十字奉仕団 第18回 中野救護フェスタ

令和6年11月30日(土) 中野区立総合体育館
昭和分団から8名が参加。三角巾包帯法、クイズ、三角巾たたみ・本結びルーが行われました。



運営委員会だより

- ◆おてっぷサロン 2月27日(木)落語会 昔昔亭昇さん
日時: 1月、8月を除く第4木曜日 午後1時30分~3時
場所: 昭和生活活動センター 洋室4号
対象: 昭和地域にお住まいの60歳以上の方
- ◆おてっぷクラブ 囲碁・将棋・麻雀・手芸 など
日時: 1月、8月を除く第2・4月曜日 午後1時~3時30分
場所: 昭和生活活動センター 洋室4号
対象: 昭和地域にお住まいの60歳以上の方
- ◆人形劇 「人形劇団ひまぼたあむ」によるワークショップと人形劇
日程: 3月23日(日)
場所: 昭和生活活動センター 洋室4号
※詳しくは、「町会掲示板」「区のお知らせ板」「ホームページ」「ためまっぷなかの」でお知らせします。



桜山通り



手焼きのおせんべい



林 淑治さん

しかし桜は60年経つ頃から、枝折れやサルノコシカケやカイガラムシの寄生、幹の中心の腐敗・空洞など、次第に老木の症状が目立ってきました。現在は伐採工事中です。残っている10数本の半数が伐採予定です。地元の人々を守る会が次世代へ桜を、と懸命に奮闘中です。

父が煎餅店を開業して85年経ちます。戦後に現在の東中野三の桜山町に移転しました。当時は東中野陸橋(現山手通り)から両国の花火が見え、橋の上は鈴なりの人だかりでした。小学校入学前の自分が、欄干にしがみついていた見物したことを覚えていますが、父は働き者で、いつ寝たかと思うほど、遅くまで裸電球の下で作業していました。そんな父は町名の桜にこだわり、桜のある街にしたいと語っておりました。昭和29年に町会・商店会・国鉄の協力を得て、桜の苗木54本を線路ののり面(土手)に植樹しました。桜は10数年経つと、それはそれは目を見張る美しさになりました。自然発生的にお祭りムードが高まり、町会・商店会他団体が桜祭りを行いました。100人ほどの踊り子さんが街を往復し、桜の下で打ち上げし盛り上がりました。明大中野相撲部の餅つきやブラスパンドの演奏行進、花鉢プレゼント等、諸々のイベントで街が賑わったものです。祭りは56年続きました。

おせんべいと桜
かきもち処はやしや 林 淑治

